

2023年3月30日



プレスリリース



金融データ活用推進協会（FDUA）主催 「第1回金融データ活用チャレンジ」において「SIGNATE 賞」 受賞および「FDUA 賞：金融業界（地方銀行）」6位入賞

福島銀行（取締役社長 ^{かとう たかひろ}加藤 容啓）は、一般社団法人金融データ活用推進協会（代表理事 岡田 拓郎、以下「FDUA」）が主催する「第1回金融データ活用チャレンジ」において、当行社員が特別賞にあたる「SIGNATE 賞」受賞および「FDUA 賞：金融業界（地方銀行）」6位入賞しましたので、お知らせします。

1. 「第1回金融データ活用チャレンジ」概要

本コンペは、金融業界の魅力を発信し、金融業界振興へつなげ、金融業界内外問わず人材を育成・発掘することを目的として、FDUAが主催する初めてのデータ分析コンペティションで、金融機関での実務経験に近いデータを提供し、実務的・社会的に意義のある課題設定などが特徴です。

学生から社会人まで1,658名（金融分野歴代1位）の方にご参加いただき、参加者数は国内最大のAIコンペティションサイト「SIGNATE」において、歴代2位となりました。

主 催	一般社団法人 金融データ活用推進協会
共 催	MUFG（Japan Digital Design）、みずほ FG、三井住友信託銀行、SBIHD、SBI 新生銀行
開催期間	2023年1月20日（金） - 2023年3月5日（日）
賞 金	1位：30万円、2位～3位：10万円、 4位～10位：5万円 + トロフィー（各チーム）、他
参加資格	コンペティション参加規約及び特約事項に同意した方
課 題	属性や入出金、ATM 利用データなどを用いて、住宅ローン延滞者の抑止を目的とした延滞予測モデルの構築
後 援	金融庁、デジタル庁

2. 受賞背景・概要

当行は、中期経営計画「ふくぎん 福島創生プロジェクト」の行動指針に「DX 化の推進」と「人材育成」を掲げております。行動指針に基づく取組みとして、ビッグデータの活用による営業の高度化を図ることを目的に、SBIHD の社長室ビッグデータ担当に社員 1 名が出向しております。

今回、本コンペの幅広い 1,658 名の参加者の中から、当該社員が下記の賞を受賞いたしました。

賞名称	説明
SIGNATE 賞	予測モデル構築をする中で検討したユニークな特徴量をレポートした方を表彰
FDUA 賞： 金融業界（地方銀行）6 位	地方銀行からの参加者の上位 10 名を表彰

3. 今後の取組み

当行は、中期経営計画の行動指針を着実に実践し、引き続きお客さまの利便性向上や地域経済の活性化に貢献してまいります。

以上



報道機関のお問合せ先
総合企画部 経営企画課 広報室 金成 TEL 024-525-2973